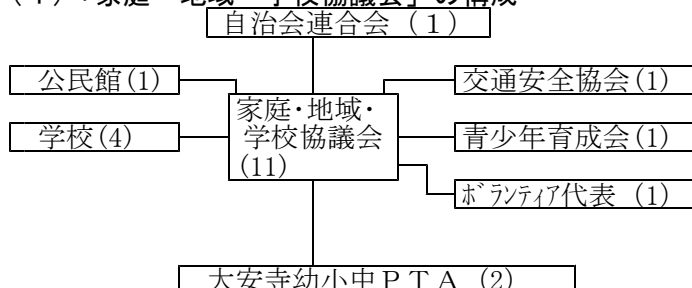


令和元年度 福井型コミュニティ・スクール 実施報告書

福井市大安寺小中学校

1 「家庭・地域・学校協議会」の設置と運営

(1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



大安寺地区自治会連合会長、公民館長、青少年育成会長
PTA会長、PTA母親代表、地区交通安全協会分会長
ボランティア代表、学校（校長、小・中教頭、中教務主任）

※地域コーディネーター（3名）
公民館長、自治連合会長、学校支援ボランティア

(2) 協議会の開催計画（小中合同）

- ① 開催実施回数 年間3回
- ② 開催日程 7月16日（火）
12月7日（土）
2月26日（水）
- ③ 内 容
 - ・学校の教育方針、教育課程の編成
 - ・学校関係者評価による学校運営の改善
 - ・地域教材の活用
 - ・地域の行事や活動への参加について
 - ・地域と連携したキャリア教育について
 - ・子どもの安全・安心について
 - ・幼・小・中相互の連携について

(3) 協議会における成果と課題

特に今年度からは、学校評価アンケートの設問に関しても協議することとし、地域の方々のご意見を取り入れた学校評価を実施した。その結果、最終の協議会においては、評価結果について多くのご意見をいただくことができた。

2 地域と進める体験活動

(1) 活動のねらい

地域の自然や人との関わりを通して、児童・生徒が地域の課題を見つけ、それを解決する実践をし、地域に誇りや愛着をもち、将来ふるさと大安寺に貢献できる人材を育てる。

(2) 活動の実際

① 地域を学ぶ地域調査学習（小3～6年）

小学校においては、3年生を中心に「大安寺生き物調査隊」と題した地域学習を行い、継続的に地域の生き物調べを行ったり、地域に生息する魚などの水生生物を飼育してその生態を調べたりするなどして、地域の自然に関する調査活動を行った。また、4～6年生は縦割りグループで地域の3つの企業に分かれて訪問見学をさせていただき、総合的学習の時間に学習のまとめをした。



それぞれの学習成果は12月の教育ウィークにおいて、中学生や保護者、地域の方々の前で発表した。

② 「マイ・リサーチ 創ろう大安寺の未来」（中1～3年）

中学生は、学年ごとにSDGsを意識したテーマを掲げ、地域の方々のお話や実地取材、インターネットなどを通して得た情報を整理し、学年ごとに大安寺地区の

未来に関する提言をまとめた。また、調査活動においては、学年ごとにデジタルカメラやモバイルプリンターなどを用意して資料を収集・整理し、話し合いを活性化させた。

活動の成果や提言は、12月の教育ウィークにおいて小学生や保護者、地域の方々の前で発表し、全体で協議をしてさらに学習を深める機会とした。



(3) 地域コーディネーターの活用概要

花いっぱい運動では、自治会連合会との連絡・調整にあたっていただき、また、小3・5・6年生や中学生の総合的な学習の時間での調査活動では、児童生徒のインタビューに答えていただいたり、発表の際にご助言をいただいたりした。さらに、本事業を進める上では計画の段階から学校にご助言をいただくなど、多くの支援を受けた。

(4) 特に工夫した事項

- ・調査活動においては、児童生徒が主体的に企画・活動ができるよう、最初に時間をかけて話し合わせ、教師主導ではなく児童生徒自身が課題を見だし、問題意識をもって取り組めるようにした。
- ・行事や活動は全戸配布の学校だよりなどで事前に広くお知らせをしたり、その都度多くのボランティアを募って参画していただいたりするなど、児童生徒が保護者や地域の方々と関わる機会を増やした。

(5) 成果と課題

校外での体験・調査活動やボランティアなどの地域人材の活用に取り組み、児童・生徒の学習活動が充実したものになった。さらにこれらの活動を学校だより等で積極的に発信することで、地域の方々への参画意識が高まりつつある。今後は行事の精選も視野に入れながら、地域社会と連携したカリキュラムの策定をさらに進め、より充実した学習活動につなげたい。